

## 2016(平成28)年度 第8回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：2016年12月3日（土）15：30～17：30

場 所：きぼーる 千葉市ビジネス支援センター13階 特別会議室

### 1. 幹事出席状況確認（□出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□松井 隆支部長、△秋田義一、□秋元英郎、□今住則之、△江藤政継、□河北慶介、△川畑真一、□久保康弘、□熊田成人、△桑島英明、□志澤達司、□進藤秀明、△滝沢利治、△長見 茂、△西田 宏、□花岡善郎、△尾頭 誠、□保坂俊雄、■松本喜義、△水野正勝、□宮田隆夫、△山下六男、□山本陽一、□和田保久、オブザーバー：□井出光夫  
以上、委任状提出者も含め計23名（出席13名、委任状提出10名）の幹事が出席し、支部役員会は成立。

### 2. 議事概要（※質問・コメントの方はカッコで表示、敬称略）

#### ・議長挨拶

本日は今年最後の役員会になる。1年は早いですが支部の各委員会・チームの活動が着実に推進されていることに感謝したい。現在来年度の予算提出準備を行っており12月中に本部に提出する。活動には費用が伴うが、これを承認してもらう為にも、活動が目に見えるようにしていくことが大事と考える。

#### [審議事項]

##### (1) 役員会議事録の作成について

議事録作成書記は今住幹事、議事録署名人は河北幹事及び熊田幹事が指名・承認された。

##### (2) 平成28年度第7回役員会議事録の確認（資料8-1）

(保坂) 企画委員会の欄にあるCPD講演会資料のカラー化要望については、不可ということではないので、誤解のないようお願いしたい。全カラー化についてはここでは結論を出さない。

(熊田) カラー印刷しても1枚あたり1～2円高くなる程度でありさほど費用はかわらない。

#### 【委員会・チーム活動報告】

##### (1) 総務委員会（山本委員長）

###### ①平成29年度予算について（資料8-2）

- ・今月中に本部に予算提出の予定
- ・参加費：従来 CPD 参加費収入に交流会会費も含めていたが、昨年度からこれに含めないことに変更された。交流会の参加費と飲食代の収支差額は余った場合は雑収入、不足して支部から補助した場合は各種会合費として計上する。

- ・(松井) 地域組織活動費の10%へのアップについては、12月中に回答をもらうことになっている。
  - ・赤字の予算となっているが、これは本部へのアピールの意味もある。
- ②「委員就任などの人材派遣に選出された場合に報酬の一部を支部に納める仕組み」についての検討について
- ・本部の規則(資料8-3)を参考に千葉県支部に沿った形で作成し、次回紹介したいと考える。
  - (秋元) 委員就任は技術士業務ではないのではないのか。また、人材派遣も技術士業務とはニュアンスが異なる。委員就任の報酬は別にした方が良くはないのか。
  - (山本) 総務委員会で詰めたいと考える。
  - (松井) 大まかなポイントを条文化したいと考える。
- ③協賛団体の特典付与について
- 規則として明文化する為、参考になる資料を調査したところ、神奈川県支部に類似の要領があることがわかった。(資料8-4) 特典に関する内容は規約類の(行事参加)に記述されている。
- (山本) 第3条の「技術士を除く「個人事業主」・・・」の下線部は削除するように考える。
- (久保) 技術士を除くとは、日本技術士会会員にならずに、賛助会員になってこういった恩恵を受けることを防ぐ為である。
- (山本) この部分の表現を勘案して千葉県支部版を作成したい。
- (松井) 最初はこのサンプルを参考に要領を作成するようにしてはどうか。
- ④来年の役員会の予定
- 1月14日(土)と3月4日(土)の予定。2月は行わない。

## (2) 企画委員会 : (保坂委員長) (資料8-5)

今年度の今後の予定について

- ・1月: CPD新春講演会は、企業にも案内を行う。
  - ・2月: 防災講演会は、詳細を詰めている段階。
  - ・3月: 支援事例研修会は、3~4名の方に講演を依頼する予定。
- なお、次年度は10月まで具体的な計画を進めている。

## (3) 広報委員会 : (秋元幹事) (資料8-5)

- ・資料3. の広報委員会開催日を、10月31日から11月21日に訂正
- ・各委員会はWEBメールを活用して欲しい。
- ・平成28年度技術士活動成果を募集。締切は来年1月末。
- ・イベント企画案: 技術士のノウハウについて、会報で紹介した記事をリアルに講演するイベントを企画したい。

(保坂) 技術士事務所のノウハウについては、今月のCPD講演会で企画している。  
内容については、企画委員会で審議させて欲しい。

- (秋元) イベントは実践的な内容を考えている。
- (松井) 先般、県内の商工会議所を訪問し、関連の紹介をしている。
- (保坂) ウェブ会報5号の巻頭言は、長見副支部長にお願いしてはどうか。

#### (4) 活動推進委員会

##### 1) 科学技術・理科支援チーム(山本総務委員長) (資料8-7)

(注：西田チームリーダー欠席)

- ・千葉市立千葉高校の活動 (Chiba Cross Science School) への指導助言者として千葉県支部技術士数名が参加・協力している。
- ・県立長生高校がSSHに認定されたのを受けて、理科教育への協力を依頼され、支援を開始する。

##### 2) 防災支援チーム(山本総務委員長) (資料8-8)

(注：江藤チームリーダー欠席)

- ・「船橋市民活動フェア2017」に出展する。(災害救援部門) 来年2月4日に開催される。その前後各2か月ポスター展示)
- ・松戸市コスモマンション自治会で防災講演を行う (12月4日)

##### 3) 技術相談チーム(井出オブザーバー) (資料8-9)

(注：滝沢チームリーダー欠席)

千葉市での技術相談に、中野昇氏が新たに加わる。

##### 4) 技術者教育支援チーム(進藤チームリーダー) (資料8-10)

当初、倫理教育からスタートしたが、内容が広がってきている。現在、メンバー12名で、月1回実施している。

(松井) 2年間で幅広い内容になっており、恒例の勉強会になっている。

(保坂) 来年5月の合格者祝賀会で、このメンバーの中から講演を企画したいと考える。

##### 5) 産学官連携チーム(宮田チームリーダー) (資料8-11)

千葉エリア産学官連携オープンフォーラム2016(11月25日、千葉大学)に出展した。

(保坂) 今回初めてブースを出展したが、これは千葉県支部の知名度向上に貢献できると考える。

### 3. その他

#### (1) 熊田幹事から

来年2月4日に修習技術者支援のイベントが予定されている。これに各支部のアピールをする場があり、昨年は、川畑幹事が参加した。この説明員に協力をお願いしたい。場所は日本教育会館、4000円(各県支部から2名まで祝賀会参加費無料)

#### (2) 河北幹事から

支部で、パソコン用プロジェクターを購入をお願いしたい。

(松井) 現状財政的に難しい。地域組織活動費の支給拡大の結論を見てから考えたい。

以上

[配付資料]

- (資料 8-1) 平成 28 年度 第 7 回支部役員会議事録 (案)
- (資料 8-2) 千葉県支部 平成 29 年度予算案
- (資料 8-3) 技術士業務についての外部からの依頼に関する規則
- (資料 8-4) 神奈川県支部協賛団体に関する要領
- (資料 8-5) 企画委員会第 8 回役員会資料
- (資料 8-6) 広報委員会活動報告
- (資料 8-7) 科学技術・理科支援チーム活動報告
- (資料 8-8) 防災支援チーム活動報告
- (資料 8-9) 技術士による技術相談日程表
- (資料 8-10) 技術者教育支援チーム活動報告
- (資料 8-11) 産学官連携チーム活動報告

議事録作成者

議事録署名人 (署名捺印)

今住 則之

松井 隆

河北 慶介

熊田 成人